

磐越自動車道
中野川橋付属物設計

特記仕様書

令和 7 年 7 月

東日本高速道路 株式会社
新潟支社 新潟工事事務所

第1章 総則

1-1 履行内容

1-1-1 調査等名 磐越自動車道 中野川橋付属物設計

1-1-2 路線名 高速自動車国道 東北横断自動車道 いわき新潟線

1-1-3 履行箇所 自) 福島県耶麻郡西会津町野沢 (STA736+64.0)
至) 福島県耶麻郡西会津町野沢 (STA758+22.5)

1-1-4 橋梁形式

橋梁名	橋梁型式	延長(m)	
中野川橋	鋼2径間連続2主鈑桁橋	278	
六郎次川橋	鋼6径間連続少数鈑桁橋	281	
安座川橋	RCアーチ橋	94	

1-1-5 主な履行内容

内訳書の項目		数量	備考
附帯工設計			
詳細図作成等A		6枚	
詳細図作成等B		7枚	
工事発注用図面作成			
図面修正B		81枚	
設計計算		81枚	
数量計算		81枚	
電算機使用料		1式	
交通費・日当・宿泊費		1式	

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和7年7月版とする。

1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」

という。)及び共通仕様書 1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

(1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から 15 日以内

(2) 登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から 15 日以内

(3) 完了時は、完了届提出日の翌日から 15 日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が 15 日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

1-4 履行期間

本業務は、共通仕様書 1-13「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（様式-1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から 360 日間（まで）

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 60 日間（まで）

1-5 資料の貸与

共通仕様書 1-15-1 及び 5-2-3「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。なお、履行期間中業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
基本詳細設計成果品	中野川橋基本詳細設計	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子成果品
基本詳細設計成果品	安座川橋基本詳細設計	契約締結の日の翌日より 7 日以内	電子成果品

※上記の日数は土曜、日曜、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日、１２月２９日から翌年１月３日まで、夏期休暇（３日）を除く

１－６ 受注者相互の協力

共通仕様書１－２０「受注者相互の協力」の「隣接または関連の調査等の受注者」は下表のとおりとする。なお、下表は現時点のものであり、変更が生じた場合は監督員より通知するものとする。

調査等業務名	履行期間	受注者	発注機関	備考
磐越自動車道 鬼光頭川橋橋梁付属物設計	未定	未定	東日本高速道路(株)	

１－７ 計画工程表

１－７－１ 計画工程表の記載事項

共通仕様書１－１４－１「作業計画書の提出」（２）に示す作業計画書中の計画工程表（本特記仕様書様式－２）の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者とで協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書１－５「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、共通仕様書１－９－３「照査の実施」に基づく照査の実施時期及び共通仕様書１－２２「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

設計種別	対象構造物	項目	備考
附帯工設計	中野川橋	詳細図作成等 A	落橋防止構造
		詳細図作成等 B	ロアリング工法
工事発注用図面作成	六郎次川橋 安座川橋	図面修正 B	
		設計計算	
		数量計算	
工事発注用図面作成		設計打合せ	

１－７－２ 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書１－２２「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、調査等打合簿に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書１－１４－３「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いは受注者と監督員とで協議の上決定するものとする。

1－8 打合せ簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1－2 2 「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等を除く）に受注者へ返送するものとする。

1－9 工事記録情報の作成及び提出について

受注者は共通仕様書 1－4 4－1 に規定に従って、「工事記録収集システム」へデータ入力を行うものとする。また、業務完了までに「工事記録作成要領」に従って「工事記録情報 完了届」（本特記仕様書様式－3）を完了届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出するものとする。その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。工事記録収集システムに関する問合せ先は、当社が協定締結した「保全点検業務等の実施に関する協定」に規定する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

1－10 三者協議会について

本調査等の成果による発注工事（以下「予定工事」という。）において発注者及び受注者並びに予定工事に受注者が協議して、設計の理念及び意図に関わる理解を深め、適切な工事目的物の完成に資するよう技術情報の確認及び交換を行うことを目的として「予定工事の品質確保を推進する設計施工協同連絡会議」（以下「三者協議会」という。）を開催する場合がある。

三者協議会の実施は、本調査等業務の受渡し後に別途監督員及び受注者並びに予定工事の受注者とで協定を結ぶものとする。受注者の三者協議会の参加に要する費用については、協定書によるものとする。

なお、本条項の記載により受注者の三者協議会への参加を義務付けるものではない。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 業務の概要

本業務は、磐越自動車道 西会津～津川間に位置する中野川橋、六郎次川橋および安座川橋の橋梁下部工において、「磐越自動車道 中野川橋基本詳細設計」、「磐越自動車道 安座川橋基本詳細設計」の成果品をもとに落橋防止構造の設置の検討および安座川橋のロアリング架設計画検討、それらの図面作成を行うものである。

2-2 設計条件

本設計の設計条件は次のとおりとする。

- (1) 道路規格：第1種 第3級 B規格
- (2) 設計速度：V＝80km/h
- (3) 車線数：2車線
- (4) 設計荷重：B活荷重
- (5) 下部工

橋梁名等	構造物種別	高さ (m)	斜角 (°)	非対称形	将来の拡 幅考慮	備考
中野川橋A1	逆T式橋台	11.8	90	無	無	
中野川橋A2	逆T式橋台	11.8	90	無	無	
六郎次川橋	逆T式橋台	11.9	90	無	無	
六郎次川橋	逆T式橋台	12.5	90	無	無	
安座川橋	箱式橋台	18.8	90	無	無	
安座川橋	逆T式橋台	11.8	90	無	無	

(6) 基礎工

橋梁名等	構造物種別	備考
中野川橋A1	場所打ぐい（機械掘削）	
中野川橋A2	場所打ぐい（機械掘削）	
六郎次川橋A1	場所打ぐい（深礎ぐい）	
安座川橋A2	場所打ぐい（機械掘削）	

2-3 詳細図作成等

詳細図作成等とは、共通仕様書 5-5 の規定に従って作成するものをいい、落橋防止構造の構造計算及びロアリング工法の施工計画の精査・設計をもとに、それらの図面を作成するものとする。

2-3-1 詳細図作成等 A

詳細図作成等 A とは、中野川橋、六郎時川橋、安座川橋において既存成果品をもとに新たに落橋防止構造の設計を行うものである。詳細図作成等 A の検測数量はそれぞれの図面枚数（枚）とする。

種別	作成図面種別	備考
詳細図作成等 A	箱抜き詳細図、取付け詳細図等	

2-3-2 詳細図作成等 B

詳細図作成等 B とは、安座川橋において特記仕様書 1-5 に示す資料をもとにロアリング架設の施工計画書、構造照査およびロアリング装置の設計を行い使用材料の種別と数量を明確にし、工事発注に必要な図面作成を行うものである。詳細図作成等 B の検測数量はそれぞれの図面枚数（枚）とする。

図面種別	検討及び図面内容	備考
メラン材組立施工図面	メラン材組立に必要な足場および支保工の数量表、構造図面作成	
ロアリング装置図面	ロアリング装置やケーブル等の規格を定めるための構造計算、ロアリング装置に関する数量表および構造図作成	
ロアリング装置と床版との接続図面	床版の配筋を考慮したロアリング装置の接続部に関する数量表、構造図面作成	
移動足場を用いたアーチリブコンクリート打設計画図面	アーチリブコンクリート打設の施工計画書およびメラン材の構造照査 移動足場の数量表および構造図作成	

2-4 図面修正

図面修正とは、共通仕様書 5-11 の規定に従って作成するものをいい、特記仕様書 2-3 にて設計された成果をもとに図面修正を行うものとする。

なお、図面の区分、成果品項目及び図面の修正率は、下表のとおりとする。

種別	図面の修正率	図面の区分	図面の内容	設計 計算	数量 計算
図面修正 B	30%	比較的複雑な 図面	落橋防止構造の 設置にともなう	○	○

			図面修正		
--	--	--	------	--	--

2-5 電算機使用料 設計計算

電算機使用料 設計計算とは共通仕様書 5-1-1 の規定に従って行う工事発注用図面作成の電算機使用料一切の費用を含むものとする。

2-6 打合せ

本業務における打合せの回数は業務内容確認検査を含め 5 回とし新潟工事事務所にて行うものとする。また、打合せの検測数量は 1 式とし、履行状況により打合せ回数が増減しても打合せ費用の変更は行わないものとする。ただし、監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2-7 成果品

報告書の表紙は、薄青色（色番号 S P 2 7 8）、黒文字製本とする。

また、書類として提出する成果品の種類及び提出部数については下表の通りとする。

成果品項目	出力様式の大きさ	提出部数	適用
報告書	A 4	1 部	製本
図面	A 3	1 部	製本

2-8 標準提出部数

成果品の標準提出部数については、下表のとおりとする。

報告書及び図面の電子データについては、監督員に提出するものの他にそれぞれ 1 部を監督員の指示に従って、NEXCO 総研技術情報課へ提出し、NEXCO 総研の発行する成果品（電子データ）受領票の交付を受けなければならない。

なお、NEXCO 総研技術情報課への提出は郵送で行うものとし、成果品（電子データ）受領票については、NEXCO 総研より電子メールにより受注者へ送付されるものとする。

項目	監督員	NEXCO 総研	備考
報告書（紙）	1 部	—	
報告書（電子データ）	2 部	1 部	
図面（紙）	1 部	—	
図面（電子データ）	2 部	1 部	報告書（電子データ）と併せて提出

第 3 章 補足事項

3-1 調査内容の変更及び追加について

下記に示す事項については、本業務の内容を変更・追加する場合があるので、受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとする。なお、これらに要する費用は監督員と受注者で協議し定めるものとする。

- (1) 関係機関や地元関係者との協議結果に基づく業務内容の変更及び追加
- (2) 落橋防止構造の検討結果に伴う、基礎工等及び施工に係る仮設構造物設計等の追加
- (3) 落橋防止構造の検討およびロアリング架設の検討結果に伴う、図面種別、検討及び図面内容、図面枚数の追加および変更

様式－1

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 新潟支社
支社長 殿

住所
会社名
代表者

履行期間通知書

調査等名 磐越自動車道 中野川橋付属物設計

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2－1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2－2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3－1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3－2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3－3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3－2. 受注者が設定した業務の終期)

1 設計業務

(全体履行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)
(実履行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

日 程	計 画 準 備	○月		○月		○月		○月		○月		○月		○月		○月		○月		備 考	
		10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30		
1. 設計計画																					
2. 既往資料の確認・整理																					
3. 現地調査																					
4. 設計条件の整理																					
5. 道路詳細設計																					
①縦断設計																					
②平面図作成	・路側図・平面図・線形図・伏聞除根求積図																				
③横断面作成																					
④横断面作成																					
⑤土構図作成																					
⑥用排水設計																					
6. 附帯工設計																					
①溝渠工設計	・ボックスカルバート、パイプカルバート等																				
②橋梁工設計																					
③詳細図作成																					
④図面修正	・平面図・縦断図等																				
7. 数量計算																					
8. 概略施工計画																					
9. 施工への送り事項																					
10. 照 査																					
11. 報告書作成																					
12. 依頼員による成果品確認																					
13. 電子成果品作成																					
14. 設計打合せ																					
15. 業務検査																					

2 関連業務資料

[illegible]

3 貸与資料

[illegible]

4 關係機關協議

[illegible]

4 その他懸案事項

[illegible]

5 協議内容、結果等

協議内容経緯等	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者
	②協議結果	②協議結果	②協議結果	②協議結果	②協議結果	②協議結果

[illegible]

6 照査内容

<p>照査時期、照査内容、照査結果</p>	<p>照査①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照査時期：基本条件、設計条件検討時 ・照査内容：基本条件の照査 ・照査結果： 	<p>照査②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照査時期：設計方針、最終形式案決定時 ・照査内容：細部条件の照査 ・照査結果： 	<p>照査③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照査時期：成果品納入前 ・照査内容：成果品の照査 ・照査結果：
-----------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

監督員 _____ 殿

受 注
管理技術者 _____ 印

工事記録情報 完了届

下記の調査等名について、工事記録情報の作成が完了致しましたので提出致します。

発 注 者 名		東日本高速道路(株) 新潟支社 新潟工事事務所	
調 査 等 名		磐越自動車道 中野川橋付属物設計	
No.	工 種 名	工事情報(テーブル名)	数 量

※発注時より履行内容に変更が生じる場合は、変更特記仕様書や変更数量表を添付する。